



最新情報は、HPをご覧ください

発行・編集 旭川市庁舎建設課
公共建築課
tel:25-7597

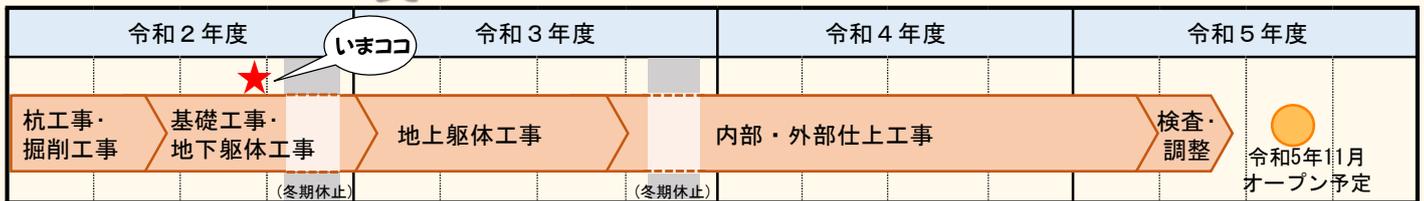
choshakensetsu@city.asahikawa.lg.jp

旭川市役所は、令和5年度に新庁舎へと生まれ変わります

市民の皆さんの暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報を「新庁舎建設NEWS」として皆さんにお伝えしていきます。



工事の進捗



令和2年10月5日(月)



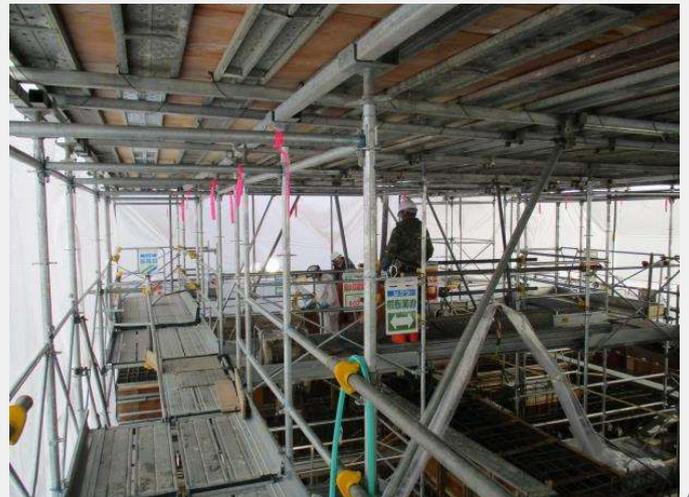
10月から基礎を造る工事が行われています。

今号では主に新庁舎の基礎が造られていく様子をお伝えします。

令和2年11月25日(水)



工事敷地内に白いシートの囲いが設置されました。これは、寒い時期にコンクリートを施工する場合に、コンクリートが寒さの影響を受けないよう暖房をし、適切な温度管理をするための囲いです。



令和2年10月9日(金)



地上の構造と基礎を繋ぐためのアンカーボルトを設置したところです。アンカーボルトの頂部で1階部分の鉄骨の柱と接続します。

令和2年10月19日(金)



基礎の鉄筋をアンカーボルトの周りに組んでいる状況です。鉄筋の太さは縦の鉄筋が35mm、横の鉄筋が16mmもあるものを使っています。

令和2年11月6日(金)



鉄筋には建物の位置ごとに間隔の指定があるため、メジャーを当て、正しい間隔で配置されているかを確認しています。

令和2年11月17日(火)



鉄筋の配置が終わると基礎の形に合わせて板で囲います。この板を型枠といいます。

令和2年11月17日(火)



コンクリートを流し込んでいます。作業員は隅々までコンクリートが行き渡るようかはんしています。コンクリートは2、3日で固まります。

鉄筋コンクリートの豆知識

建築物には様々な構造の種類がありますが、新庁舎の地下部分には鉄筋コンクリート造を採用しています。

その名のとおり、コンクリートと鉄筋という材料を組み合わせた構造です。コンクリートと鉄筋にはそれぞれ次の特徴があります。

	コンクリート	鉄筋
押し潰す力に対して	強い	弱い
引っ張る力に対して	弱い	強い
耐久性・耐火性	強い	弱い

コンクリートと鉄筋の長所は正反対の特徴を持っているので、互いの長所を活かすことで高い強度を発揮しています。また、錆びやすく、熱で溶けやすい鉄筋をコンクリートが包み込むことで耐久性や耐火性も兼ね備えます。

一方で鉄筋コンクリートは重量が重いという特徴もあるため、建物が沈まないよう、頑丈な地盤の上にしつかりとした基礎を造る必要があります。

このように強度があり、耐久性もある鉄筋コンクリートは、住宅の基礎にも採用されています。